## 第 24 区

## 定数 11 名 候補者 10 名

## 候補者氏名 (受付順)

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

- 1. 松本桂太郎 2. 1971/4/17
- 3. 長崎大学大学院 外科学講座腫瘍外科学分野
- 4. 1996 年 熊本大学卒業,長崎大学第一外科入局

2004年 St. Vincent's 病院, Duke 大学, Toronto 大学

2011年 長崎大学腫瘍外科 助教

2020年 同 准教授

2024年 同 教授

5. 医療界を取り巻く大きな変化の波に対応できるよう,教育,研究,臨床診療に全力を尽くし,日本外科学会の発展に微力ながら貢献できるよう努力をして参る所存です.

6. 現職

- 1. 山本 豊 2. 1964/11/14
- 3. 能本大学病院
- 4. 平成3年 都立駒込病院研修医

平成9年 Roswell Park 癌研究所研究員

平成 12 年 熊本大学 第二外科医員

平成 27 年 熊本大学 乳腺·内分泌外科 准教授

令和4年 熊本大学 乳腺·内分泌外科 教授

5. 私は, 現在, 日本乳癌学会理事として務めており, 日本外科学会との学術的連携を深化させ, わが国外科学の発展と学術水準の向上に寄与する所存です.

6. 現職

- 3. 熊本大学大学院 生命科学研究部 消化器外科学
- 4. 2001 年 熊本大学第二外科

1. 岩槻 政晃 2. 1976/2/17

2007年 九州大学生体防御医学研究所外科

2009 年 医学博士

2018年 MD Anderson Cancer Center

2024年 熊本大学消化器外科 教授

5. これまで消化器外科医として臨床・研究・教育で培った経験を 基に、地域から世界に貢献できる若手外科医の育成をめざします。 また、我が国の外科医療の質の向上とエビデンスの発信に尽力い たします。

6. 新任

- 1. 福井 寿啓 2. 1969/6/11
- 3. 熊本大学
- 4. 1994 年 和歌山県立医科大学卒業

1994年 大阪市立大学第二外科

1997年 大阪市立総合医療センター

2002年 新東京病院

2005年 大阪市立大学

2007年 榊原記念病院

2015 年 熊本大学

5. これまで関東や関西で多くの症例を経験し、2015年熊本大学 心臓血管外科教授に就任いたしました. 以後熊本県の医療に従事 いたしております. 今後も熊本および九州の外科学の発展に貢献 したいと思っております.

6. 現職

- 1. 日比 泰造 2. 1973/9/6
- 3. 熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科学·移植外科学講 🔯
- 4. 1998 年慶應義塾大学卒業, 横須賀米海軍病院, 国立がんセンター中央病院肝胆膵外科, マイアミ大学移植外科, 慶應義塾大学一般・消化器外科 (肝胆膵・移植班) を経て 2017 年より熊本大学小児外科・移植外科教授
- 5. 手術によって「かつて不治とされた病を治す」そして「よりよく治して標準治療を確立する」ことが外科医の使命と考えております.「患者と共に治癒可能性の限界に挑む」を信条として新たな外科学の創造に邁進します.
- 6. 現職
- 1. 鈴木 実 2. 1962/5/28
- 3. 熊本大学呼吸器外科
- 4. 1989 年千葉大学医学部肺外科

2001 年米国テキサス大学留学

2005 年千葉大学呼吸器外科助手

2008 年千葉大学呼吸器外科講師

- 2010年熊本大学呼吸器外科教授
- 5. 熊本, 九州の診療に尽力するとともに, 研究・教育を充実さ
- せ,外科学の進歩に寄与します.
- 6. 現職

- 1. 江口 晋 2. 1967/3/7
- 3. 長崎大学大学院 外科学講座
- 4. H4 長崎大学第二外科

H6 米国 Cedars Sinai 医療センター

H15 オランダ Groningen 大学病院

H24 長崎大学移植·消化器外科教授

日本移植学会, 日本肝胆膵外科学会 副理事長

5. 日本外科学会国際委員, Case Report 誌編集委員として活動して参りました.

地方外科医の働き方改革や学会の国際化, 遠隔医療等に貢献の機会を頂ければ幸いです.

粉骨砕身、微力を尽くす所存でございます.

6. 現職

- 1. 蒲原 啓司 2. 1968/4/21
- 3. 佐賀大学 胸部心臟血管外科
- 4. 平成5年 佐賀大学心臓外科医員

15年 クリーブランドクリニック研究員

23年 佐賀大学心臓外科講師

27年 光晴会病院心臟外科部長

31年 佐賀大学心臓外科 准教授

令和3年 同大学 教授

- 5. 外科医療の発展と質向上を目指し、次世代人材の育成や研究推進に努めるとともに、地域医療と学会活動の活性化に貢献いたします。
- 6. 現職

- 1. 金高 賢悟 2. 1969/7/9
- 3. 長崎大学病院
- 4. 1994 年長崎大学卒業後同大第二外科入局. 関連病院での研鑽を経て 1999 年国立がんセンターにて研究に従事. 2009 年大学帰局. 2019 年消化器再生医療学教授, 2025 年再生医療・外科診療センター教授.
- 5. 胃癌,食道癌に対するロボット手術,減量代謝改善手術など上 部消化管を専門としつつ、細胞シート工学を応用した再生医療研 究を進めています。 臨床と研究の視野にたって、外科学の発展に 寄与しきたいと思います。
  - 6. 再任
- 1. 能城 浩和 2. 1960/9/26
- 3. 佐賀大学医学部一般・消化器外科
- 4. S60 九州大学医学部卒
- 5. 消化器外科で特にロボット手術を含む低侵襲外科治療を中心 に診療・教育・研究に従事しています. 外科医のインセンティブ や遠隔医療にも貢献したいと思います
- 6. 現職